

令和6年5月1日

らいかい恵子 議員便り 266号

合志市市議会議員 来海恵子 合志市幾久富 1642-38 ☎ 090-9655-1143

風薫る5月いかがお過ごしですか？毎年ゴールデンウィーク明けに、生活のリズムが狂って体調不良の子どもが増えます。5月に入ると運動会の練習が始まりますので、早寝早起で体調を整えてあげてください。来海は、毎月一人で議員だよりを8,000枚配っています。



ほどよい距離感で！

高齢者世帯の割合の推移

合志市は、人口の増加とともに世帯数も増えている一方で、高齢化率も上がっています。

【高齢者に関する世帯の割合の推移】

	平成12年度	平成17年度	平成22年度	平成27年度	令和2年度
高齢者のいる世帯					
高齢独居世帯の割合	4.8%	6.9%	6.2%	8.1%	9.0%
高齢夫婦世帯の割合	7.3%	8.1%	8.8%	10.6%	12.0%
高齢者のいるその他の世帯の割合	20.6%	20.5%	20.8%	21.1%	19.5%
高齢者のいない世帯					
高齢者のいない世帯の割合	67.3%	64.5%	64.2%	60.2%	59.5%

※総務省「国勢調査」

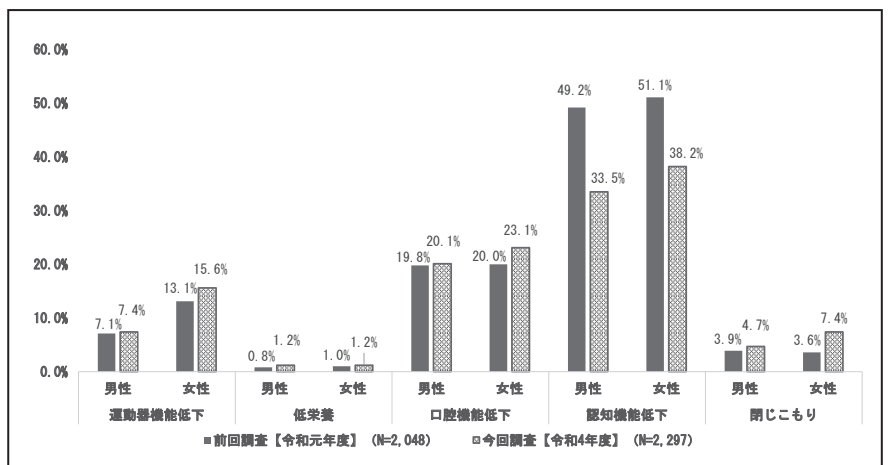
令和2年度の「高齢者のいる世帯」と「高齢者のいない世帯」の割合は、ほぼ4対6です。一方で、「高齢者独居世帯」と「高齢者夫婦世帯」の割合が増加していますが、「高齢者のいるその他の世帯」の割合は横ばい状態からやや減少で、「高齢者のいない世帯」の割合は減少が続いています。

生活機能低下リスクの状況

生活機能低下リスクの状況を見ると、コロナ禍前の令和元年度と比較して3ポイント以上の減少があった項目は、男女ともに「認知機能低下」です。

一方で3ポイント以上の増加

があったのは、女性の「口腔機能低下」、女性の「閉じこもり」となっています。また、女性の「運動機能低下」は15.6%で、男性の約2倍となっています。



外出を控えている高齢者の状況

前回と比べてコロナ禍の影響か、外出を控える高齢者は増加しています。「その他」以外では、「足腰の痛み」が39.8%、「交通手段がない」が17.6%、「外での楽しみがない」が13.2%の順です。

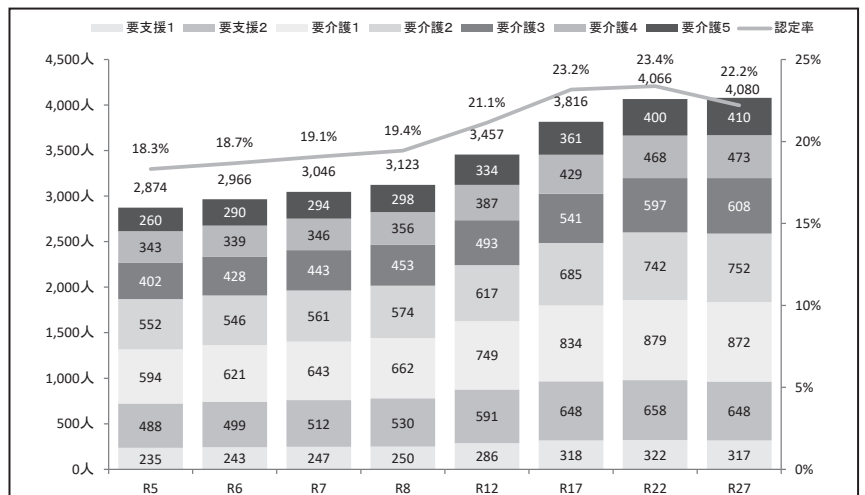
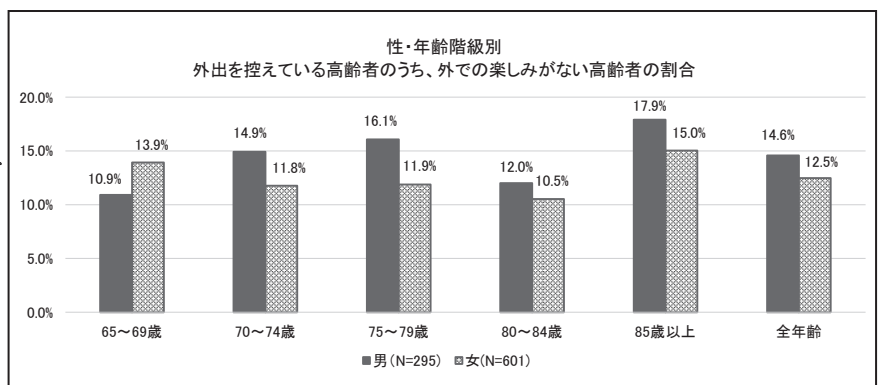
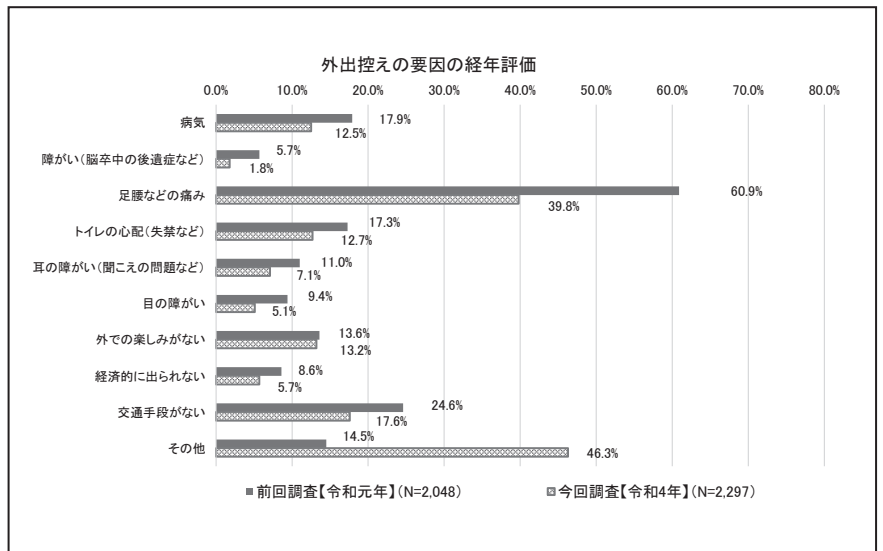
また、外出を控えている高齢者のうち、「外での楽しみがない」高齢者の割合は女性よりも男性が高く、特に85歳以上の男性に高い傾向が見られます。

高齢者の一人暮らしや夫婦世帯が増える中で、外出を控えや

閉じこもりが増えています。体力や認知機能の低下につながりやすいので、隣近所とほどよい距離感で挨拶を交わしたり、椅子に座ってラジオ体操をされませんか。たかがラジオ体操、されどラジオ体操で効果があります。亡くなった母は認知症で肝臓がんでしたが、愛犬レッドと飯高山公園に毎日散歩に行き、そこで知り合ったお友達と話すのが最大の楽しみでした。運動と会話で、最後の半年は寝たきりでしたが幸せな生涯だったと思います。お友達の方々が、今でも議員だよりを配っていると母のことで声をかけてくださり感謝です。

要支援・要介護認定者数の将来構想予測

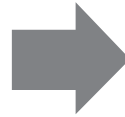
高齢者の増加とともに、介護を必要とする認定者が増加すると推測されます。要介護3だった母曰く、「溜息つかないで自分を自分で褒め、一つでも自分でできたり、してもらったら感謝すると幸せだ」とよく言っていました。(笑)。



介護保険料改定

令和6年度～8年度までの介護保険料

第8期(令和3年度～令和5年度)
保険料基準額(月額 6,200 円)



第9期(令和6年度～令和8年度)
保険料基準額(月額 6,400 円)

が決まりました。介護される方もする方も、介護保険はなくてはならないものです。私が議員活動をしながら15年間自宅で母を介護できたのも、介護保険があったからで感謝しています。

第8期は介護保険料が据え置きでしたが、今回は高齢者の数や介護を必要とする認定者が増加すると推測され、また、介護サービスの質を維持するために月額200円の増額になりました。200円増額の値打ちが納得いただけるように、私たち議会もしっかりとチェックと応援をしていきます。

体調が悪い時は、遠慮なさらずに後期高齢者保険や介護保険を使ってください。私は、こじらすのが一番良くないと思います。一人で不安な時は、お近くの民生委員児童委員さんや区長さん、市役所にご相談ください。「助けて!」と言える人が、強い人です。他人の家の中まで上がりこまなくていいけど、ほどよい距離感で周りの方と挨拶を交わしておく、いざという時に頼りになります。昔から、「袖すり合うも他生の縁」と言います。リハビリや出来る範囲で体を動かしながら、なるべく現状維持でいられるといいですね♡

私の知り合いに、ご自宅で奥様が介護されているご夫婦がいます。最初は、食事する時はテーブルに向き合って座っていました。最近は、こぼされることも多くなったので隣通しに座って食事されています。議員だよりを配るときに窓越しに見かけるのですが、いつもニコニコされていて実に微笑ましいです。一人暮らしの私は、羨ましくてたまりません…。互いに歳を取るので、介護が難しくなる時が来るかもしれません。が、一日も長くお二人で暮らしていただきたいと心から願っています。

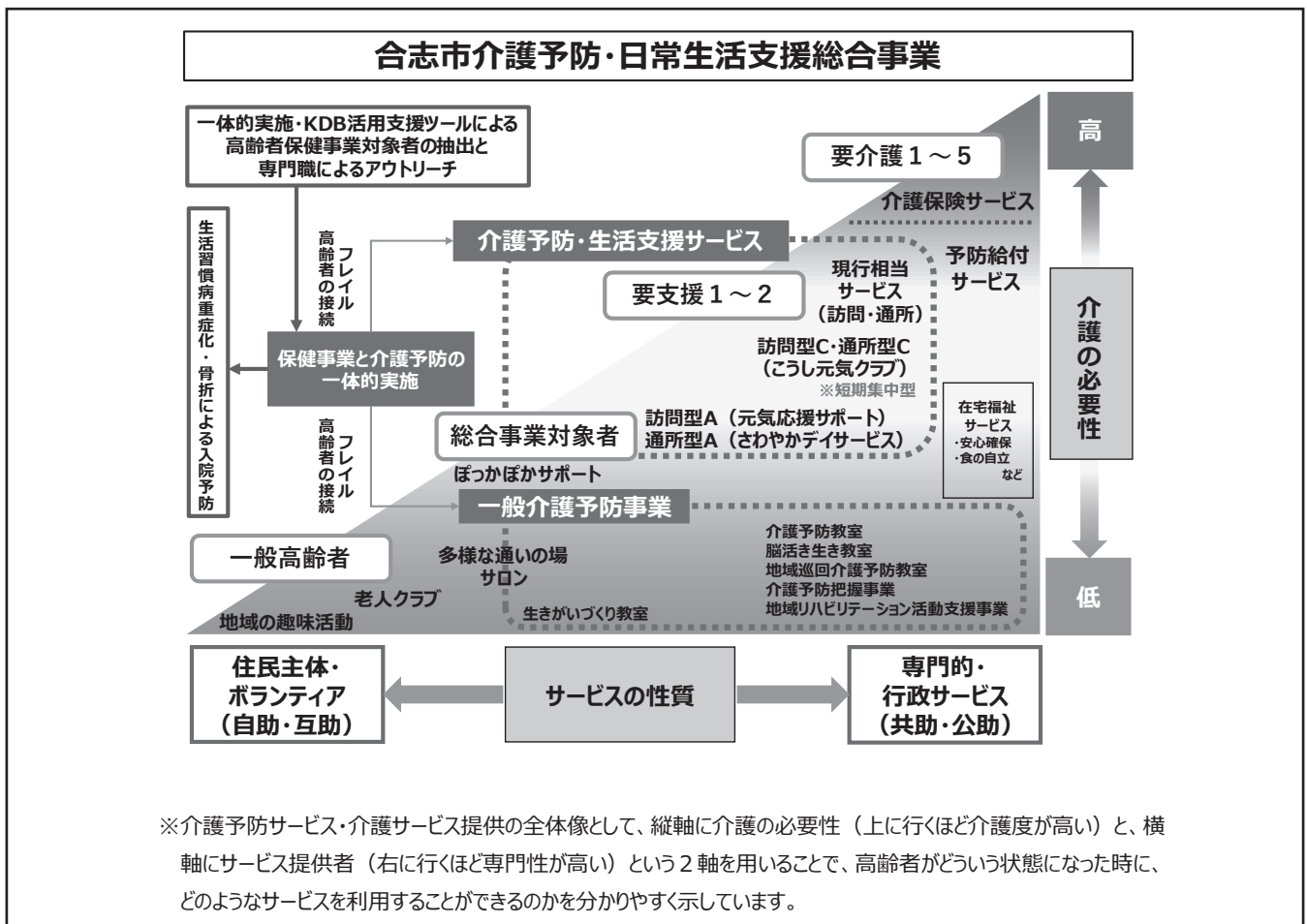
要支援や要介護の方でも、老人会やサロンに通われている方も多いです。来れる時でいいので、参加されませんか。外から見ると、案外楽しいですよ。合言葉は「できるしこ!」、使命感に燃えない緩い関係です。遊びに来てください。私も47歳から老人

会員ですが、お世話しているつもりがお世話されています。アハハハ(ー)-☆



高齢者家族介護用品給付事業

高齢者家族介護用品給付事業とは、要介護4または5の高齢者、それから要介護3で常時おむつを使用する高齢者を在宅で介護している家族に対して、家族介護を支援することが目的で、月額 4500 円を上限に介護用品を給付する事業です。一番素晴らしいのは、通知が本人ではなく介護している家族に届く事です。家庭で介護するのは生半可ではなく、ご家族は通知が自分宛てに届いて気持ちが救われたとおっしゃる方もいます。紙オムツなど介護用品の購入が指定されている薬局でしかできないので、近くのドラッグストアや薬局で購入できるように令和2年12月議会で一般質問し、今年度から購入できるようになりました。令和5年6月議会で、国の方針で高齢者家族介護用品給付は介護認定者が課税の場合は対象外になったのを、介護する方の気持ちを救うために市独自で継続できないかと質問し検討された結果は無理でしたが、高齢者家族介護用品給付事業は継続になりました。この事業だけでなく国は「すべての高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる」を目指すなら、課税に関係なく介護する側も励ます政策を心からお願いします。



〒861-1112 合志市幾久富 1642-38 来海恵子 FAX 096-248-8956

Mail rai-ok@nifty.com <http://raikaikeiko.info/>

らいかい恵子 検索

